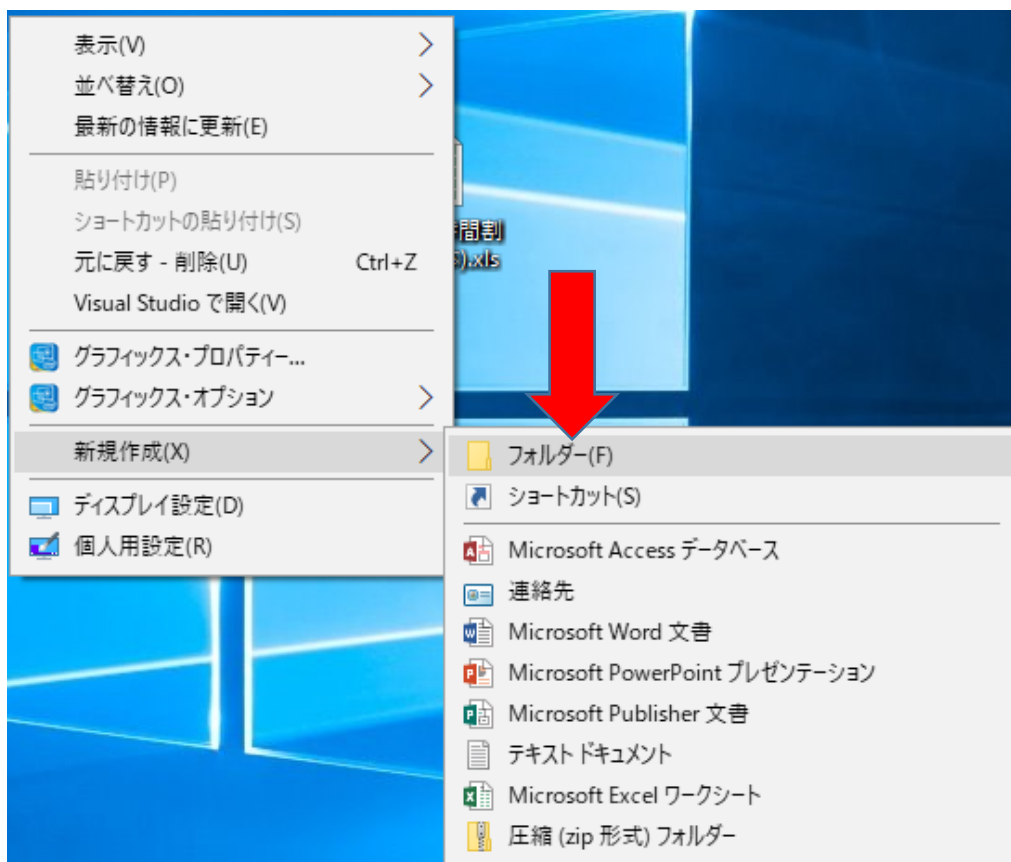


デスクトップ上に java データを保存するフォルダを作成する。

デスクトップで右クリック。「新規作成」にカーソルを合わせ「フォルダ」をクリックする。



フォルダ名は、「java_クラスと出席番号」を入力する。

例 クラスが S2A1 の出席番号 01 の場合は、以下のように記述する。

java_S2A101



下記の URL から jcpad をダウンロードする。

<https://www.vector.co.jp/soft/dl/win95/prog/se153698.html>

「ダウンロードページへ」のボタンをクリックする。

トップ > ダウンロード > WindowsMe/98/95用ソフト > プログラミング > JAVA言語

ソフト詳細 レビュー コメント・評価 スクリーンショット **ダウンロード**

CPad for Java2 SDK

Java2 SDK用のJava開発環境 GUIで簡単にコンパイル・実行ができます

ユーザーの評価(5人): ★★★★★
コメント: 5件
[コメントを見る](#)

■関連キーワード
開発環境 [コンパイル](#) [Java SDK GUI](#)



写真の編集・整理・共有に
Creative Cloudフォトプラン
月額 **980**円(税別)~ [今すぐ購入 >](#)

ダウンロード

ソフト名: CPad for Java2 SDK 2.31
ファイル: jcpad231.lzh / 1,065,858Bytes / 2001.10.26

 **ダウンロードページへ**
Go to the download page

みんなでも共有
[G](#) [+](#) [B!](#) [T](#) [f](#)

追加説明
- 動作に必要なソフト -
Java2 SDK Standard Edition

自動でデータ保存場所を聞かれるので、保存場所を選択する。(デスクトップが好ましい)
*もし自動でダウンロードされない場合は、「このソフトを今すぐダウンロード」をクリックする

Vector [Vectorトップへ](#)

[CPad for Java2 SDK 2.31](#)

jcpad231.lzh (Filesize: 635,858)

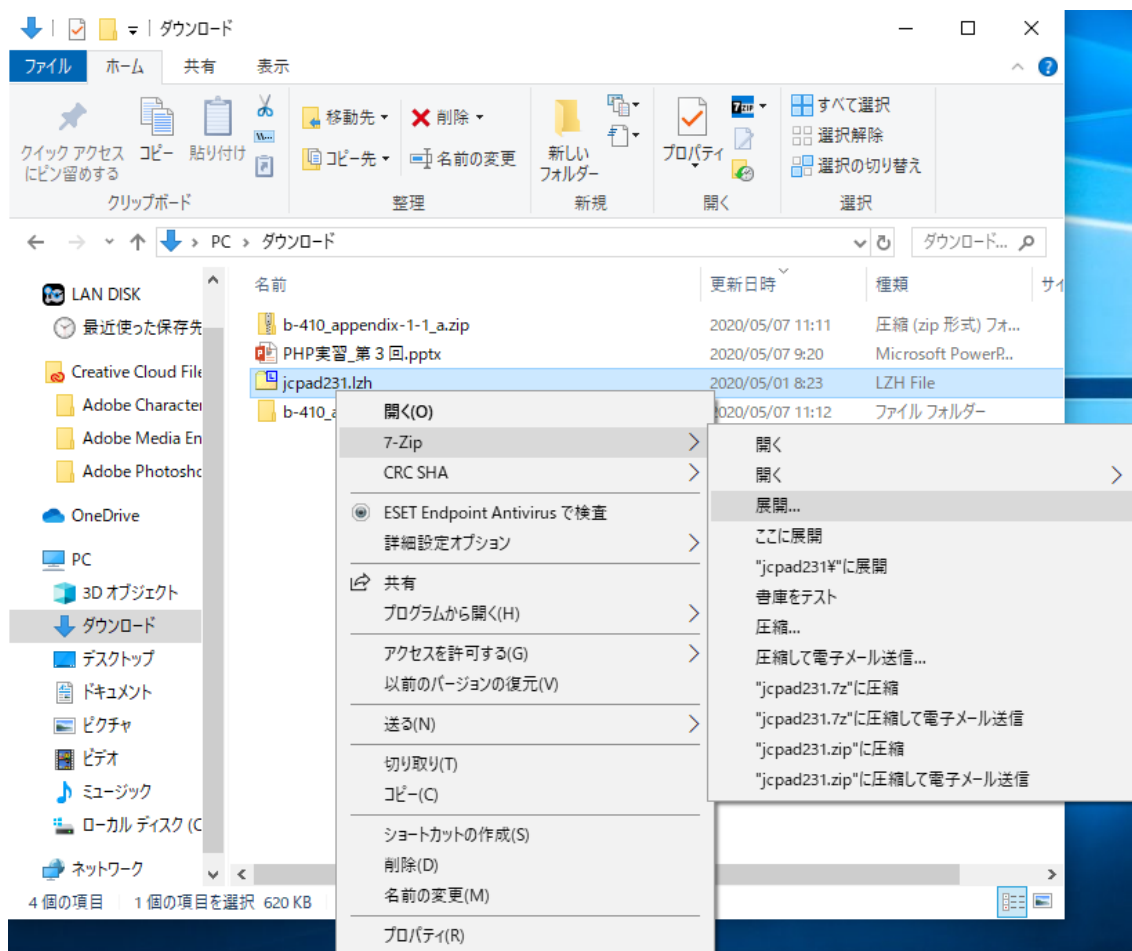
[ダウンロードがうまくできない場合の解決方法](#)
[Google Chrome等でのダウンロード時の警告について](#)

ダウンロードはこちら
※ボタンを押すとダウンロードが始まります。

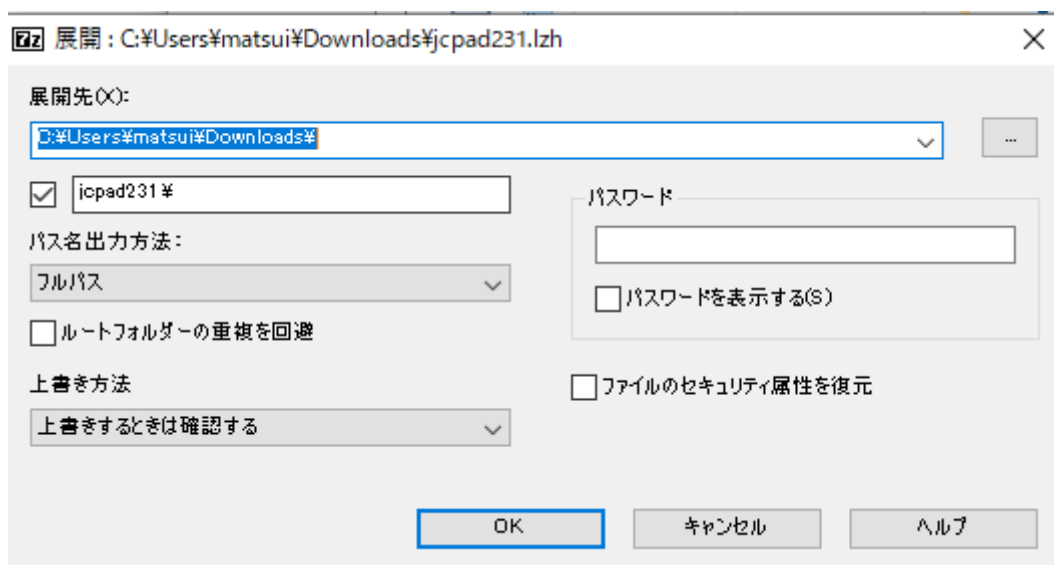
 **このソフトを Download Now
今すぐダウンロード**

(c) [Vector Inc.](#) All Rights Reserved.

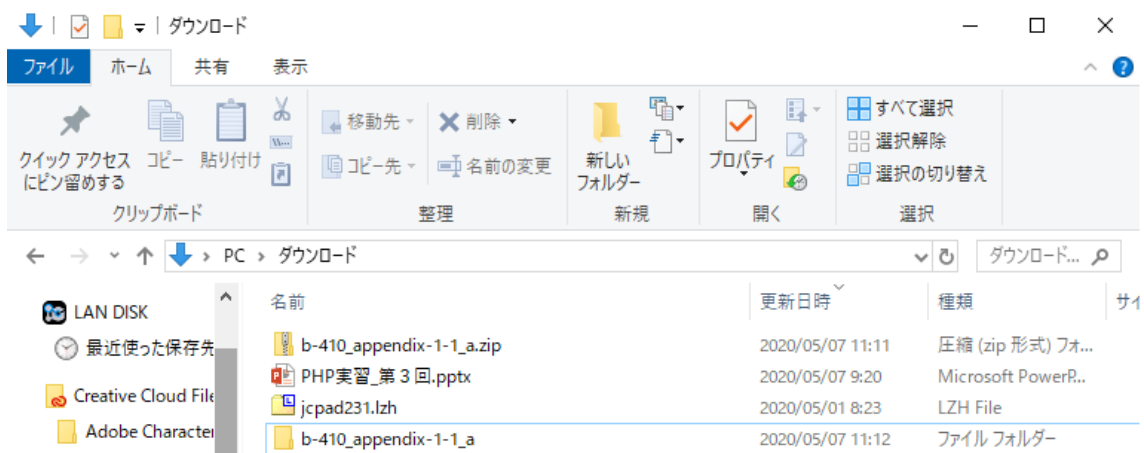
ダウンロードしたファイル「jcpad231.lzh」にカーソルを合わせ、右クリックし「7-Zip」にカーソルを合わせ「展開」をクリックする。



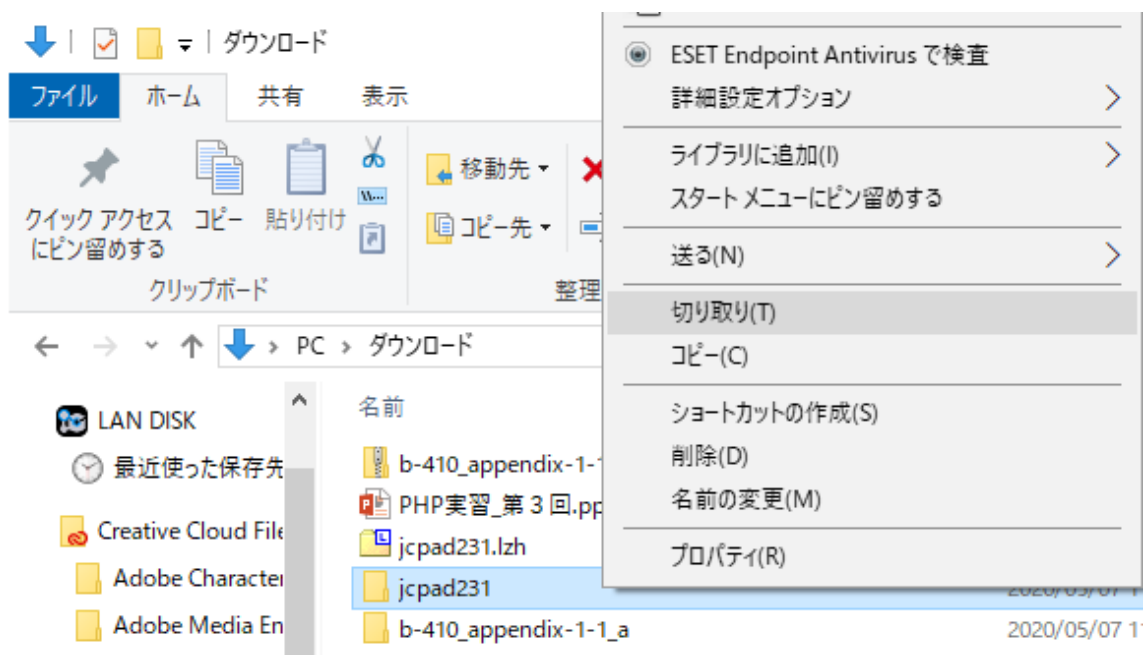
「OK」をクリックする。



「jcpad231」フォルダをデスクトップに移動させる。



「jcpad231」フォルダにカーソルを合わせて右クリックから「切り取り」にカーソルを合わせる。

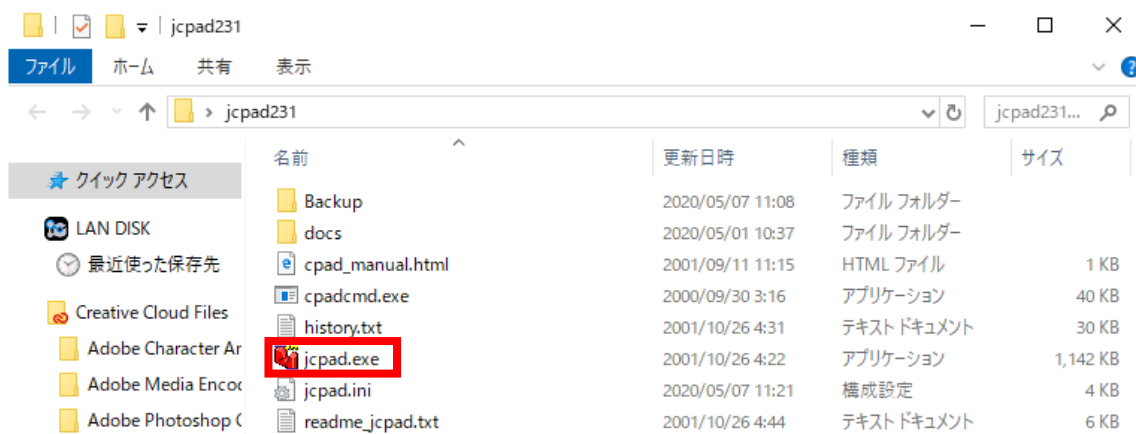


デスクトップのアイコンなど何も無いところで、右クリックし「貼り付け」をクリックする。



jcpad231 フォルダをダブルクリックして開きます。

「jcpad.exe」をクリックする。



jcpad 起動後に設定ウィンドが、自動で表示される。

コンパイラのパスの設定をおこなう。コンパイラのパスの「参照」をクリックする。

設定

基本設定 | キーワード | 表示 | フォント | 実行 | その他 | 高度な設定

コンパイラのパス(W): (必須)

参照(E)...

設定ファイル自動設定(A)

ヘルプファイルのパス(H):

参照(J)...

標準のデータ保存フォルダ(D): (必須)

C:\Users\matsui\Documents\Java

参照(K)...

ファイル保存時に自動的にバックアップを取る(E)

バックアップフォルダ(B):

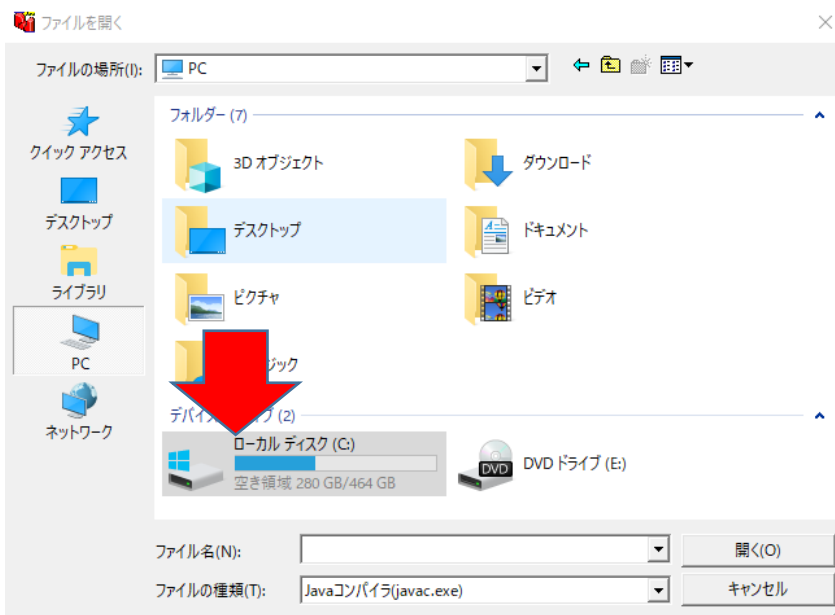
C:\Users\matsui\Desktop\jcpad231\Backup

参照(L)...

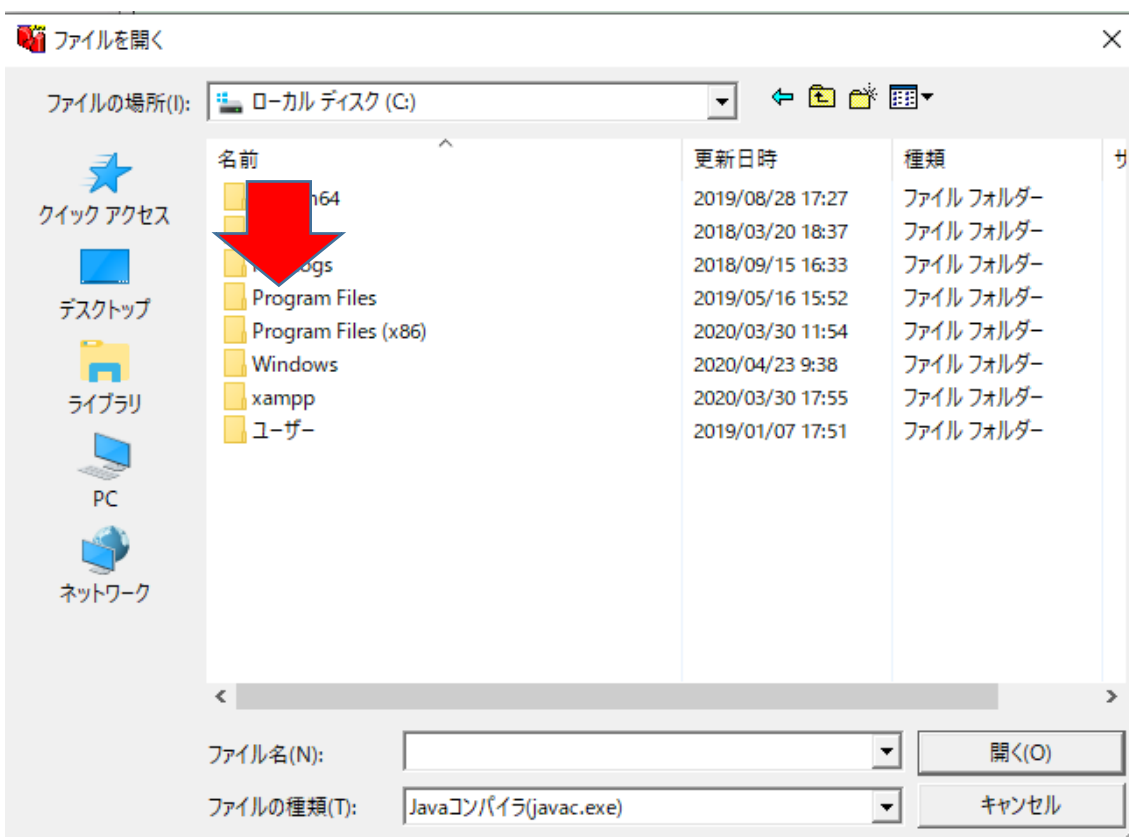
OK キャンセル

javac.exe が格納されている場所を指定する。

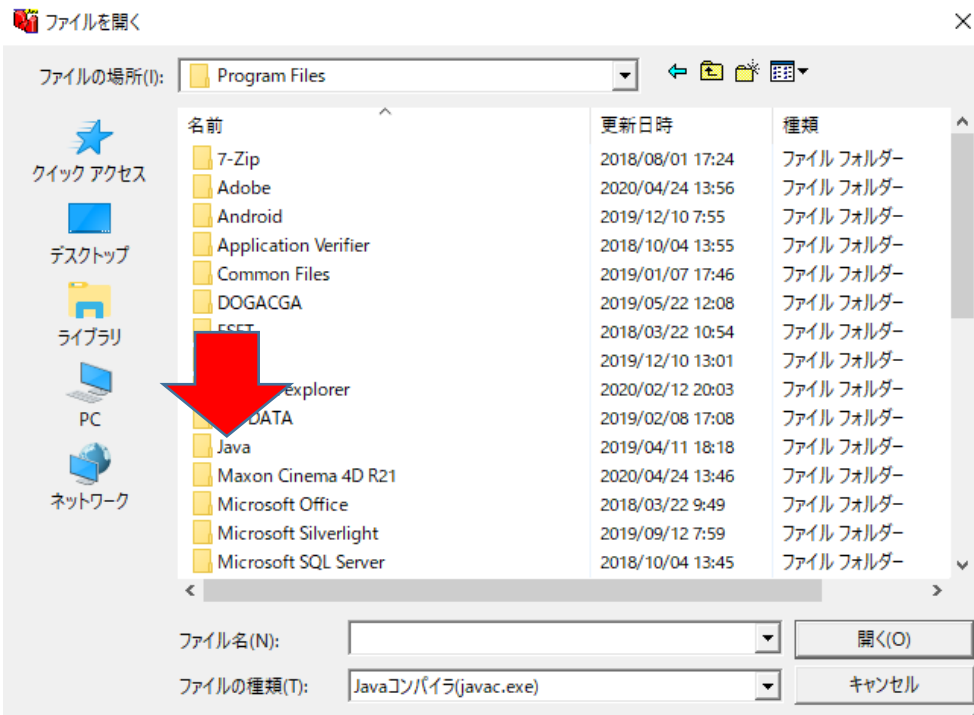
PC のローカルディスク(C:)をクリックする。



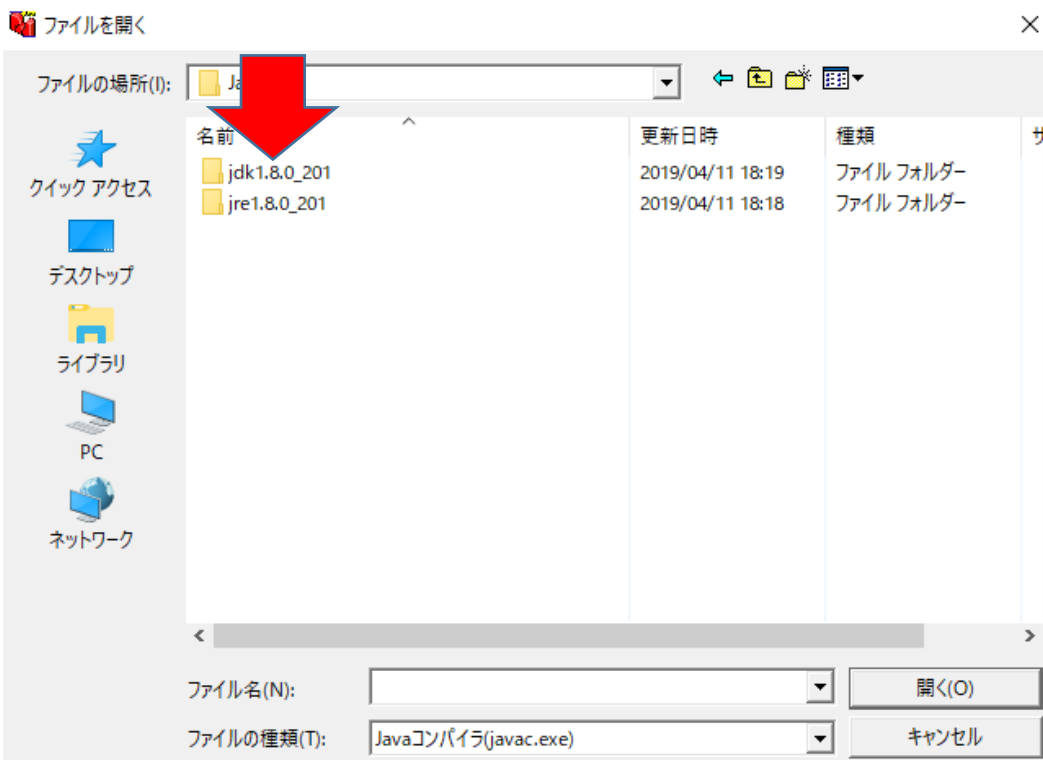
「Program Files」をクリックする。



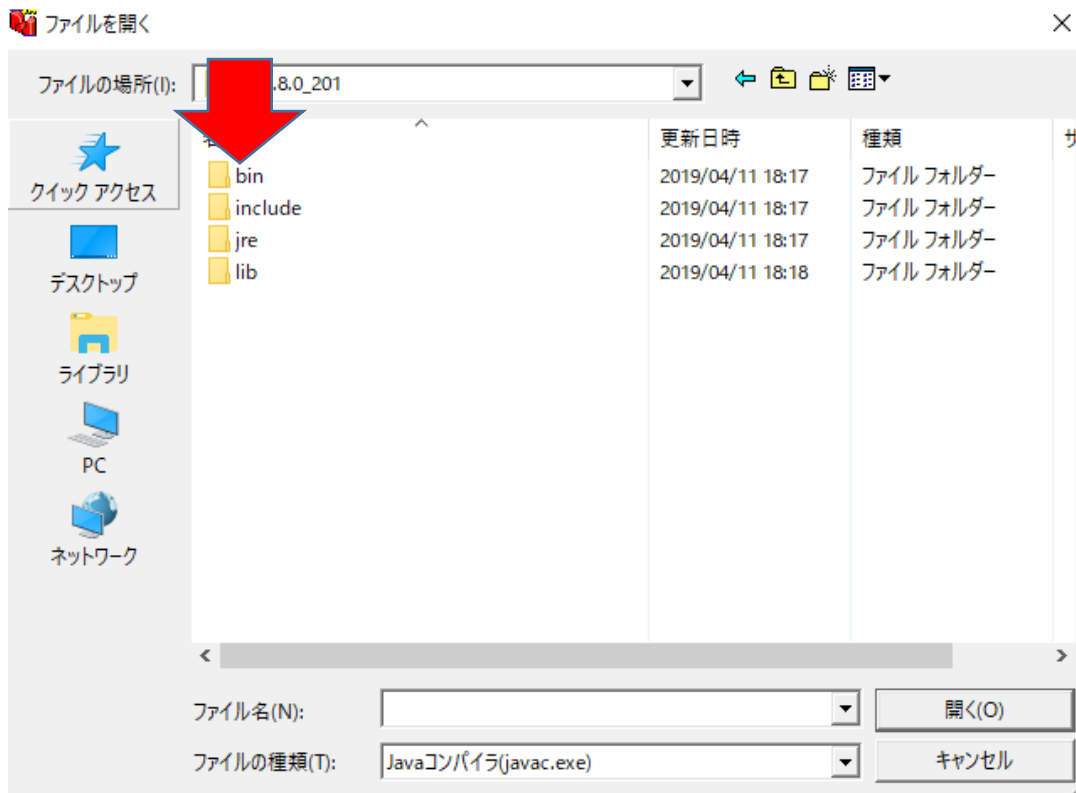
「Java」をクリックする。



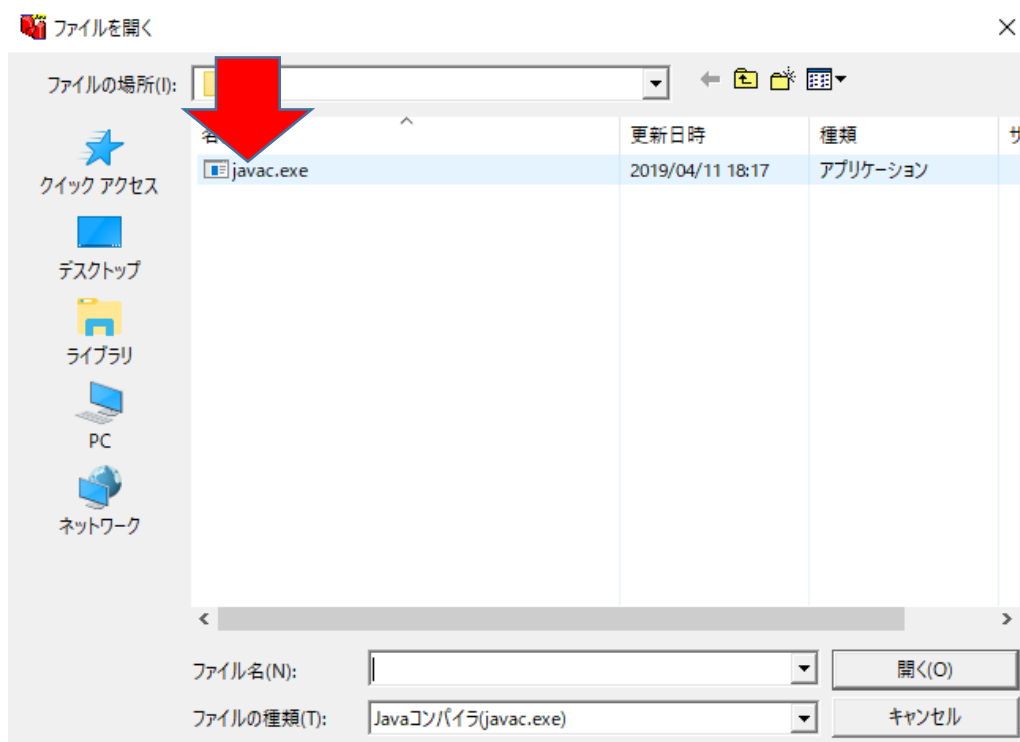
「jdk1.8.0_201」をクリックする。



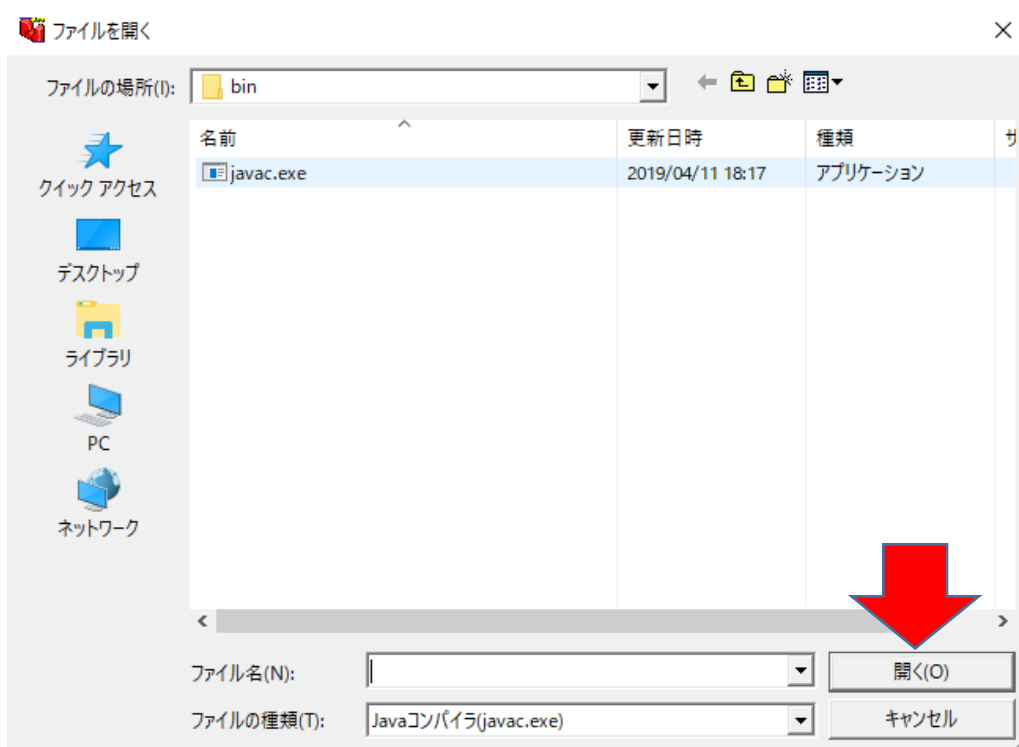
「bin」をクリックする。



「javac.exe」をクリックする。

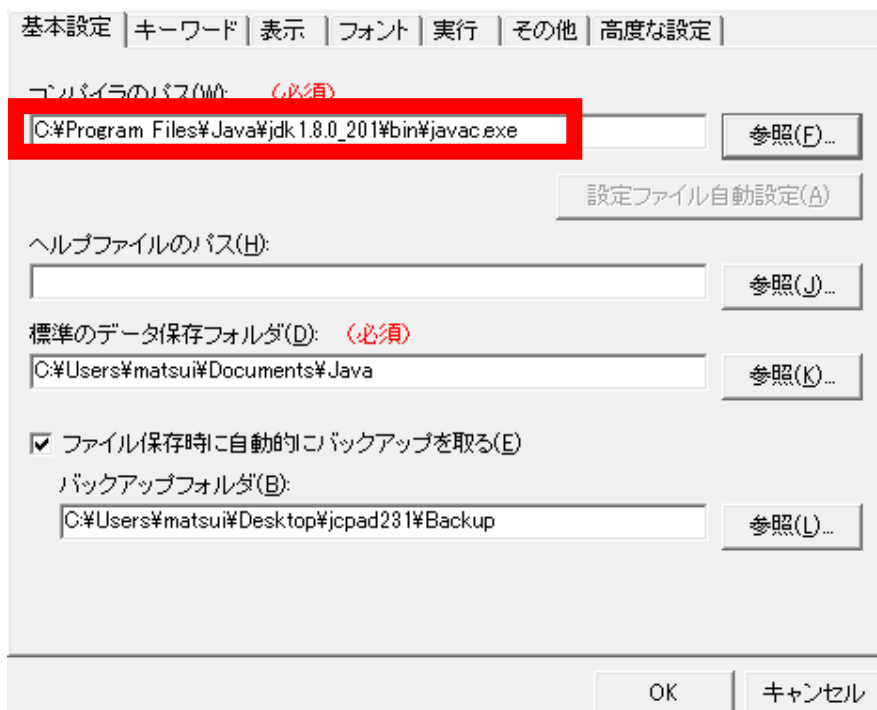


「開く」をクリックする。



赤枠の部分が、「C:\Program Files\Java\jdk1.8.0_201\bin\javac.exe」になっていれば完了です。

設定



データの保存フォルダを選択する。

標準のデータ保存フォルダの「参照」をクリックする。

設定



基本設定 | キーワード | 表示 | フォント | 実行 | その他 | 高度な設定

コンパイラのパス(W): (必須)
C:\Program Files\Java\jdk1.8.0_201\bin\javac.exe 参照(F)...

ヘルプファイルのパス(H):

標準のデータ保存フォルダ(D): (必須)
C:\Users\matsui\Documents\Java 参照(K)...

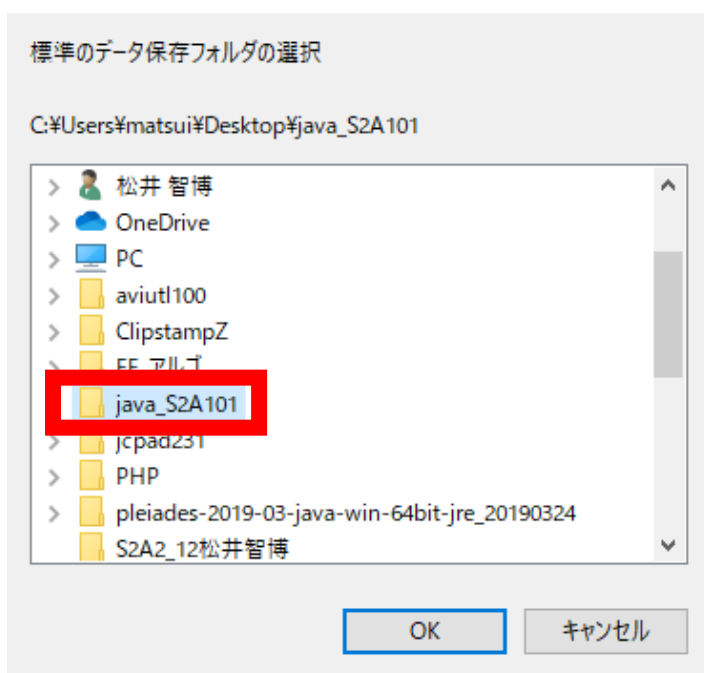
ファイル保存時に自動的にバックアップを取る(E)
バックアップフォルダ(B):
C:\Users\matsui\Desktop\jcpad231\Backup 参照(L)...

OK キャンセル

先ほど作成した「java_クラスと出席番号」フォルダをクリックする。

フォルダの参照

×



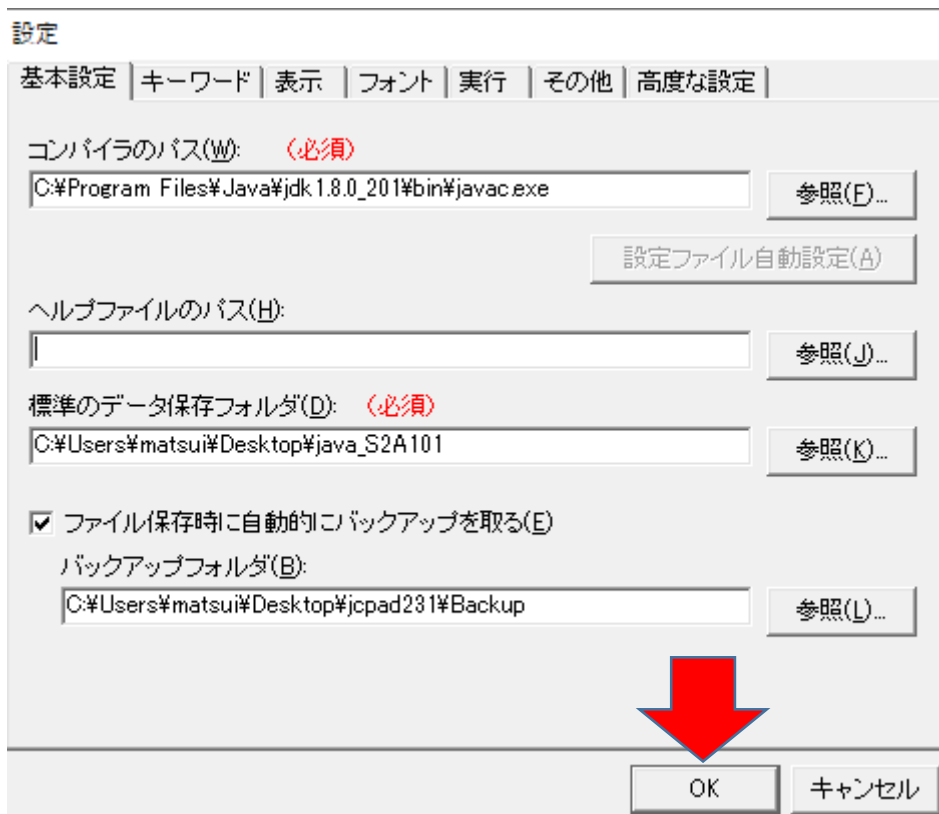
標準のデータ保存フォルダの選択

C:\Users\matsui\Desktop\java_S2A101

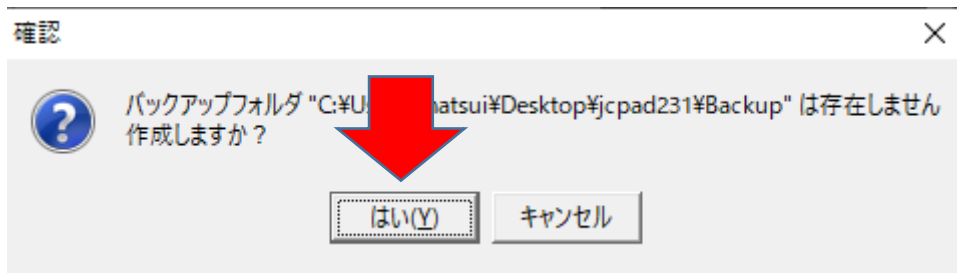
- > 松井 智博
- > OneDrive
- > PC
- > aviutl100
- > ClipstampZ
- > EE アルゴ
- > java_S2A101
- > jcpad231
- > PHP
- > pleiades-2019-03-java-win-64bit-jre_20190324
- > S2A2_12松井智博

OK キャンセル

「OK」をクリックする。



OK をクリックすると以下の様なメッセージウィンドが出てくる。
「はい」 をクリックする。



これで設定は終わりです。